

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和3年12月16日(2021.12.16)

【公表番号】特表2021-503028(P2021-503028A)

【公表日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2021-005

【出願番号】特願2020-526564(P2020-526564)

【国際特許分類】

C 0 9 D 133/04 (2006.01)

C 0 9 D 5/16 (2006.01)

C 0 9 D 133/14 (2006.01)

C 0 9 D 7/65 (2018.01)

C 0 9 D 7/63 (2018.01)

C 0 9 D 7/40 (2018.01)

C 0 9 D 7/61 (2018.01)

C 0 9 D 133/02 (2006.01)

B 0 5 D 7/24 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 133/04

C 0 9 D 5/16

C 0 9 D 133/14

C 0 9 D 7/65

C 0 9 D 7/63

C 0 9 D 7/40

C 0 9 D 7/61

C 0 9 D 133/02

B 0 5 D 7/24 3 0 2 Y

B 0 5 D 7/24 3 0 2 P

B 0 5 D 7/24 3 0 2 Z

B 0 5 D 7/24 3 0 2 C

B 0 5 D 7/24 3 0 3 A

B 0 5 D 7/24 3 0 3 E

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月8日(2021.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

海洋防汚コーティング組成物であって、

(i) (メタ)アクリレートおよび/またはシリル(メタ)アクリレートモノマーを含む少なくとも1つのポリマーを含むアクリルバインダーと、

(i i) 1つ以上のロジンまたはその誘導体と、

(i i i) 1つ以上の海洋防汚剤と、

(i v) 液体の非環式飽和C12 - C24モノカルボン酸あるいはその塩または、液体の非環式分岐C12 - C24モノカルボン酸あるいはその塩から選択される1つ以上のモ

ノカルボン酸あるいはその塩と、
を含む組成物。

【請求項 2】

成分 (i v) が、組成物の 0 . 5 質量 % から 1 0 質量 % の量で存在する、請求項 1 に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 3】

前記モノカルボン酸が、1 4 - 2 0 の炭素原子を含む、請求項 1 から 2 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 4】

前記モノカルボン酸成分 (i v) の分岐度が 7 0 % よりも大きい、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 5】

前記モノカルボン酸が、イソパルミチン酸またはイソステアリン酸を含む、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 6】

乾燥質量に基づく (i i) : (i v) の比が、9 0 : 1 0 から 4 0 : 6 0 の範囲にある、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 7】

前記ロジンが、ガムロジンまたはその誘導体である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 8】

成分 (i i) が、組成物の 0 . 2 5 質量 % から 2 0 質量 % の量で存在する、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 9】

前記アクリルバインダー成分 (i) が、少なくとも 1 つの以下のモノマー：(メタ)アクリル酸、メチルメタクリレート、2 - メトキシエチル(メタ)アクリレート、n - ブチル(メタ)アクリレート、2 - (2 - エトキシエトキシ)エチル(メタ)アクリレート、テトラヒドロフルフリルアクリレートおよびトリイソプロピルシリル(メタ)アクリレートの残基を含む少なくとも 1 つのポリマーを含む、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 1 0】

成分 (i) が、組成物の 0 . 5 質量 % から 2 0 質量 % の量で存在する、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 1 1】

前記海洋防汚剤 (i i i) が、酸化第一銅、銅ピリチオンまたはエチレンビス(ジチオカルバミド酸)亜鉛の少なくとも 1 つを含む、請求項 1 から 1 0 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 1 2】

前記組成物が、4 0 0 g / L 未満の V O C を有する、請求項 1 から 1 1 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物。

【請求項 1 3】

請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物を基材に塗布する工程を含む方法。

【請求項 1 4】

請求項 1 から 1 2 のいずれか一項に記載の海洋防汚コーティング組成物でコーティングした基材。

【請求項 1 5】

(i) (メタ)アクリレートおよび/またはシリル(メタ)アクリレートモノマーを含む少なくとも 1 つのポリマーを含むアクリルバインダーと、

(i i) ロジンおよび/またはその誘導体と、

(i i i) 海洋防汚剤と、
を含む海洋防汚コーティング組成物中の溶脱層の厚さを減少させるための請求項 1 から 1
2 のいずれか一項に記載の液体の非環式飽和 C 1 2 - C 2 4 モノカルボン酸あるいはその
塩または、液体の非環式分岐 C 1 2 - C 2 4 モノカルボン酸あるいはその塩から選択され
る 1 つ以上のモノカルボン酸の使用。